

教科(科目)	現代社会	単位数	2	学年	1・2学年
使用教科書	『高校現代社会 新訂版』(実教出版)				
副教材	『世の中の動きに強くなるライブ！現代社会2020』(帝国書院)				

4 課題・提出物等

人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考え公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

2 指導の重点

- (1) 基本的人権と議会制民主主義の意義を理解させ、民主政治についての基本的な考え方を身につけさせる。
- (2) 現代経済の基本的な見方や考え方を身につけさせる。
- (3) 国際政治や国際経済の特質を理解させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割を考察する。
- (4) 新聞、各種統計、年鑑、インターネット等など最新の情報を活用する力を身につけさせる。

3 指導計画

月	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法
4	第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方 第3章 現代の国家と民主政治	教科書 資料集 新聞等	(1) 人権保障の発展 (2) 国民主義と民主政治の発展	6	・授業態度 ・発問評価
5	第4章 日本国憲法と国民生活	教科書 資料集 新聞等	(1) 日本国憲法の成立 (2) 平和主義と日本の安全 (3) 基本的人権の保障 (4) 人権の広がり	6	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・提出物(プリント)の点検
6		教科書 資料集 新聞等	(1) 政治機構と国民生活 (2) 人権保障と裁判所 (3) 地方自治 (4) 選挙と政治 (5) 政治参加と世論	8	・授業態度 ・発問評価
7	第5章 国際政治の動向	教科書 資料集 新聞等	(1) 国際社会における政治と法 (2) 国際安全保障と国際連合 (3) 冷戦期と冷戦後の脅威	6	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・提出物(ノート・プリント)の点検
8 ・ 9		教科書 資料集 新聞等	(1) 軍備競争と軍備縮小 (2) 異なる人種・民族との共存 (3) 国際社会と日本	8	・授業態度 ・発問評価 ・課題レポートの点検
10	第6章 現代の経済社会と政府の役割	教科書 資料集 新聞等	(1) 経済社会の形成と変容 (2) 市場のしくみ (3) 現代の企業 (4) 経済成長と景気変動	8	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・提出物(プリント)の点検
11	第7章 経済活動のあり方と国民福祉	教科書 資料集 新聞等	(1) 金融機関の働き (2) 政府の役割と財政・租税 (3) 日本経済の歩み (4) 中小企業と農業	7	・授業態度 ・発問評価
12		教科書 資料集 新聞等	(1) 公害防止と環境保全 (2) 消費者問題 (3) 労働問題と雇用 (4) 公害防止と環境保全	4	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・提出物(ノート・プリント)の点検

1	第8章 国際経済の動向	教科書 資料集 新聞等	(1) 国際経済のしくみ (2) 国際経済体制の変化 (3) 金融のグローバル化 (4) 地域経済統合と新興国 (5) ODAと経済協力	4	・授業態度 ・発問評価 ・提出物(ノート・プリント)の点検
2	第1章 青年期と自己形成 第2章 他者と共に生きる倫理	教科書 資料集 新聞等	(1) 現代の社会 (2) 現代に生きる倫理 (3) 日本の伝統文化と思想のあゆみ	4	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・提出物(ノート・プリント)の点検
3	第1章 地球環境を考える 第2章 科学技術の発展と生命	教科書 資料集 新聞等	(1) 生命について考えよう (2) 情報化のもたらすもの (3) 「自然」と「人間」との対話 (4) 持続可能な社会の形成	3	・授業態度 ・発問評価 ・提出物(ノート・プリント)の点検

合計時数×1.1/単位数= 35 計 64 時間(55分授業)

4 課題・提出物等

- ・授業プリントの点検については、考査ごとに一回程度実施します。
- ・長期休業中等に、レポートまたは課題があります。

5 評価規準と評価方法

評価は次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	理解・知識
・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身につけている。	・現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。

以上の観点を踏まえ

- ・授業の取り組み(授業態度、学習活動への参加状況など)
- ・定期考査
- ・その他課題・提出物
などから、総合的に評価します。

6 担当者からの一言

現代社会という科目はその名の通り今の世の中全般を扱う科目である。授業の内容を十分に理解できるように努めるのはもとより、積極的に現在の社会事象について興味や関心を持つようにしてほしい。また新聞を読むことや読書に親しむように心がけてもらいたい。